



上尾の児

埼玉県立上尾特別支援学校

平成27年11月20日

教育の力

教頭 井上 晴夫

校庭の木々もすっかりと色づき、秋の深まりとともに冬の訪れを感じさせる季節となりました。先日のゆりの木祭にはたくさんの保護者の方やご家族の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの日々の学校生活で培われた成果の一部を御覧いただけたことと思います。帰り際に、校門のところでいい表情をされたたくさんの方々とご挨拶をさせていただき、私もとてもうれしい気持ちになりました。また、駐車場係のお手伝いや PTA 作品展示などでもご協力を頂き感謝申し上げます。おかげさまでゆりの木祭を無事終えることができました。



さて、半年ほど前になりますが、とある民放テレビで、定時制高校に通う84歳のおばあちゃん（以下Kさん）のことが放映されていました。先日、そのKさんにお会いする機会があり、いろいろとお話を伺いました。Kさんは現在都立高校定時制3年生として月曜日から金曜日まで川口市の自宅から北区の学校まで一人で通学しています。学校に通い始めたのは5年半前からで、夜間中学1年生から始めた（戦時中のどさくさで小学校しか行けなかったの）のでそうです。学校に行こうと思ったきっかけは、孫と出かけていてローマ字で書かれた駅の名を尋ね

られて答えられなかったことだということでした。70歳ころに大病をされ、その後は家の中の移動にも苦勞する状態だったそうです。しかし心機一転、いや乾坤一擲、学校に通い始めてからは体調も段々とよくなり、今では当時と比べものにならないほど元気で豊かな生活が送れるようになったそうです。来春、高等学校の卒業証書をもたらるように頑張ると嬉々として話す様子に頭が下がりました。これこそがまさに、医療にはない教育の力だと感じました。

自分も、改めて教育を行う現場にいることの重みを心に留め、学校の教育活動が子どもたち一人一人の豊かな生活につながるように、上尾特別支援学校での日々を送らなければならないと感じるこの頃です。



校庭の次郎柿



第36回ゆりの木祭



『ひろげよう つながろう あげおの輪』のテーマのもと11月6日(金)7日(土)の2日間で行われました。各学年の作品展示や小低・小高・中・高3のステージ発表、高1・高2の企画模擬店や中・高等部の作業製品頒布、どれも児童生徒の学習の成果を発表でき、「ひろがる」「つながる」場となりました。

P T A作品展示・制服・ジャージ販売・休憩室や駐車場案内等ご協力いただき、P T A役員の方々ならびにおやじの会の皆様、ありがとうございました。

『小学部』

低学年は『ムウムウとちいさなさかなたち』のタイトルで発表を行いました。小さな魚を演じた子どもたち1年生は元気に合奏をし、2年生はご飯をあげたり、ムウムウの背中でのり台で遊んだりしました。そこに現れた漁師の網。この危機を3年生が網を破いてムウムウを救い出しました。ドキドキしながらも一生懸命に、元気いっぱい発表することができました。



高学年は『ドラゴンクエスト～勇者たちの大冒険～』のステージ発表を行いました。4年生は「アルプス一万尺」の曲に合わせて、フラフープを回したりリボンを振ったりダンスに挑戦しました。5年生は2人1組になり、息を合わせて協力し合って戦いの場面を表現しました。6年生は一人ひとりが指定のアイテムをとり、そして大きなアルゴ号でドラゴンを倒すことに成功しました。最後は手話を交えた合唱で締めくくり、これまでの練習の成果を発揮することができました。

『中学部』

中学部は「三銃士～仲間と共に豊かに生きる～」をテーマに発表を行いました。国語や音楽、体育など日々の学習の成果を関連させながら、一人ひとりの課題にあった活動場面を演じることができました。「みんなは一人のために、一人はみんなのために」を合言葉に全員で物語を創り上げ、仲間意識を持って絆を深めることができました。



『高等部』

1年生はディズニーランドをモチーフに「AGEOドリームランド」の企画模擬店を行いました。「水風船釣り」「ボウリング」「輪投げ」を行い、どのコーナーも楽しんで頂けたと思います。初めての運営に緊張をした生徒もいましたが、それぞれが役割を自覚し、協力して取り組むことができました。



2年生は会議室で「祭りだ！わっしょい！駄菓子屋さんだヨ！全員集合!!」と題し、祭りをイメージして駄菓子屋やくじ引き屋の企画模擬店を行いました。店内の装飾は自分たちで行い、販売練習にも力を入れ気持ちを高めてきました。当日はたくさん声を出して、接客・販売を頑張りました。



3年生は修学旅行を通して感じた沖縄の文化や自然を『ゆりまーる沖縄 2015～心をひとつに～』のステージで発表をしました。「島ちゅぬ宝」の曲に合わせて合奏し、歌や踊りを表現し、「ミルクムナリ」では力強いエイサーの踊りを披露しました。また噛まれると福が来るといふ獅子が会場内を練り歩き、最後は「ありがとう」を合唱し、3年生のテーマである『心をひとつに』してこれまでの練習の成果を存分に発揮した発表となりました。